

ocu  
**RCHR** 大阪市立大学人権問題研究センター  
第93回サロンde人権

話題提供: 中村 一成  
(フリー・ジャーナリスト)

ウトロとは何か  
マス・メディアは問題をい  
かに隠蔽したか

無料

10月24日(水)  
午後3:00~5:00  
大阪市立大学  
田中記念館3階会議室

お問い合わせはセンターまで  
06-6605-2035  
[otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp](mailto:otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp)

京都宇治市の朝鮮人部落「ウトロ」。住民運動の結果、強制執行の危機は去った。その一方、問題の“進展”をマスコミが報じる中で、住民の語りは、「心ある」人々やマスコミが求める内容に変質し、「戦後補償」は後景に退いた。言い換えれば問題の「解決」とは、ウトロという政治問題が人道問題へとすり替えられていく過程だった。マス・メディアで問題を報じてきた一人として、ウトロの何が捨象されてきたのかについて振り返りたい。